

要望書の内容

中野区長 田中大輔 殿

平成 23 年 3 月 30 日

中野区議会公明党議員団

幹事長 飯島 謹一

平山 英明

小林 秀明

江口 濟三郎

やながわ 妙子

岡本 勇夫

久保りか

南 かつひこ

白井 秀史

震災対策及び今後の対策について

この度の東北地方太平洋沖地震発生から今日まで、区長はじめ区職員皆様の対応策へのご努力に対し心から敬意を表します。

我々公明党議員団としても、区民の皆様のご自宅や事業所を一軒、一軒訪問をさせていただき、被害状況の掌握、困りごとや憂慮されている案件、ご相談を数多く伺ってきているところです。

区の震災への対応策や区有施設の現状、また震災の影響による事業者の窮状等を踏まえ、セーフティーネットを一層強固なものとして、区民と区内事業者の皆様の安全と安心を向上させるために、公明党議員団として下記の項目を要望します。

記

1. 区民に対する、より迅速で確実な防災情報の提供
2. 区民からの問い合わせに対する、さらに丁寧な対応
3. 災害により影響を受けた区内事業者への資金繰り支援制度の創設
4. 区有施設における緊急地震速報システム未導入施設への早期導入
5. 耐震診断Bランクの区立小中学校校舎及び体育館への耐震改修の早期実施
6. 耐震診断Bランクの子ども・障害者関連施設の耐震改修の早期実施
7. 区立小中学校及び幼稚園・保育園の緊急・災害時の児童・生徒の引き取り、避難体制の詳細計画の策定と訓練の実施
8. 住宅耐震改修費用の融資における金利助成制度の創設